

## 災害協定等に基づく活動実績の有無

(案件名：利根川上流左岸ブロック (B+C等級工事))

会社名：〇〇〇〇建設(株)

災害協定及び活動内容	<p>下記(1)または(2)のどちらか一方を記入すること。 また、実績として申請できる件数は2件までとし、1件ごと本様式資料を作成すること。</p> <p>(1) 災害協定に基づく場合 協定名：〇〇〇〇災害協定 協定の相手方：〇〇〇事務所、〇〇県 活動内容：〇〇〇※活動内容及び施工場所を簡潔に記載する。 記載例) 緊急復旧工事(崩壊土砂の緊急撤去) 工事場所：〇〇県〇〇市 資機材(照明車3台)の移送支援移送区間：〇〇県〇〇市～〇〇県〇〇市 災害工事等の引渡し日：令和〇〇年〇〇月〇〇日 協定書写し：活動を行った際の協定書の写しを別添に添付する。 契約書等の写し：災害協定に基づく活動実績を証明する契約書等の写しを別添に添付する。</p> <p>(2) 災害活動実績に係る証明書の場合 災害名：台風〇〇号(令和〇〇年〇〇月〇〇日発生) 証明書発行事務所：〇〇〇事務所 活動内容：〇〇〇※活動内容及び施工場所を簡潔に記載する。 記載例) 上記(1)記載例)参照 災害活動完了日：令和〇〇年〇〇月〇〇日 災害活動実績証明書の写し：「災害活動実績に係る証明書」の写しを別添に添付する。</p>
------------	--

注) 記載にあたっての注意事項等を、本様式の(別添)に示すので必ず確認すること。

[P〇/〇]

## 災害協定等に基づく活動実績に関する注意事項等

1. 災害協定に基づく災害工事等の実績は、評価対象期間に完成・引渡し完了したもの、また「災害活動実績に係る証明書」については、評価対象期間に災害活動が完了した実績に限る。
2. 災害協定に基づく災害活動実績とは、災害発生の恐れがある場合や災害発生直後に、災害協定を締結している国の機関、地方公共団体、特殊法人等より、緊急的に出動指示や対応指示を受け実施した「緊急復旧工事」、「資機材の移送支援、又は提供（貸与含む）」又は「緊急パトロール」をいう。（これを証明する資料として、災害活動実績時の災害協定の写し及び当該災害協定に基づき実施されたことが確認できる契約書等の写しを必ず添付すること。）  
(注：個別工事の依頼文のみ添付しただけでは、当該工事内容が災害協定等に基づくものであるのか明確に判断できない（実績として認めない）ことから、協定書及び契約書、災害活動実績に係る証明書の写しを必ず添付すること。)
3. 関東地方整備局（本局）又は直轄事務所との災害協定に基づく、災害活動（「緊急復旧工事」、「資機材の移送支援、又は提供（貸与含む）」又は「緊急パトロール」）がある場合、活動実施した企業の本店所在地が本工事の施工県内である場合は災害活動実績として認める。
4. 災害発生時に関東地方整備局各事務所から「指示」又は「依頼」又は「要請」に基づき実施した緊急を要する災害活動の実施に伴う「災害活動実績に係る証明書」の交付を受けている場合、上記1.及び2.と同等に評価する。（これを証明する資料として、災害活動実績に係る証明書の写しを必ず添付すること。）
5. 河川・道路維持工事等で契約し、その工事の履行範囲内での災害対応（緊急パトロールも含む）は、災害活動実績として認めない。（ただし、上記3.により災害活動実績に係る証明書の交付を受けている場合は除く）
6. 経常建設共同企業体にあつては、全ての構成員について災害協定等に基づく活動実績がある場合に限り加点評価する。